事例No.	1875
公表年度	R4
団体の属性	中核市
団体名	北海道函館市

事例区分	公営企業

タグ	・交通事業 ・ICT ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	DX

事例内容・タイトル

ICカードシステムの導入

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【北海道函館市】
ICカードシステムの導入

DX　交通事業

北海道函館市企業局交通部事業課

● 取組の概要

路面電車の利便性の向上等を図るため、ICカードシステムの導入を行った。

◆総事業費　ICカードシステム整備費　193,976千円

◆背景

- 普段利用されている市民の求める乗降時間の短縮による定時性の確保や、平成28年3月に開業した北海道新幹線により増加が見込まれる観光客の利便性の向上が求められた。
- これら課題を解決するため、ICカードシステム導入を検討することとした。

◆具体的内容

- 民間バス事業者と共同でICカードシステムを導入した。
- 事業者からの提案を幅広く受けるため、プロポーザル方式により事業者選定を行った。

◆効果

- 令和3年度運輸収益のうちIC利用が約70%、IC利用のうち、他社ICの利用が約30%となっており、市民や観光客の路面電車の利便性が向上した。
- 乗降時間の短縮により、定時性が向上した。

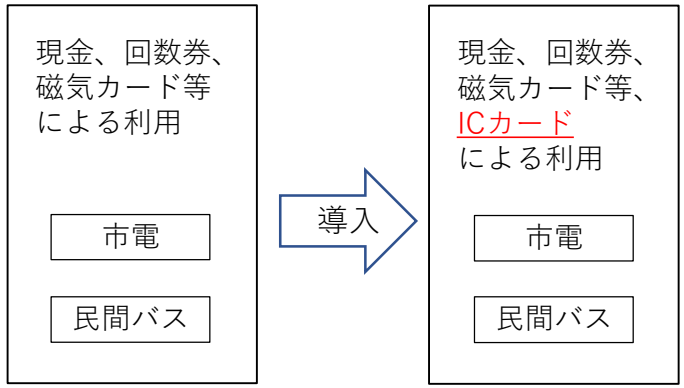
● 取組のポイント

- ICカードシステムの導入にあたっては、当時の函館市企画部がゾーンバスシステム実現に向けての乗継環境の整備を検討していたことから、函館市企画部、函館市企業局および函館バス株式会社の3者共同で調査・検討を行い導入した。

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　248,106人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　677.87km^2（令和4年1月1日時点）
- 営業路線　10.9km（令和3年度決算）

ICカードシステム導入イメージ



● 取組のスケジュール

- 平成25年度・平成26年度 先進地調査
- 平成27年11月 函館市地域公共交通網形成計画を策定
- 平成28年1月 プロポーザル公告
  3月 受託候補者決定
- 平成29年3月 運用開始

● 今後の展望

- ICカードの普及や利用促進により増客を目指す。